

# 有限会社小林きのご産業

※平成 29 年 3 月現在

## 女性従業員の円滑な調整作業により売上増加

代表者名	小林 良充	資本金	3 百万円
設立年	1998 年 4 月 1 日	売上高	125 百万円(2015 年 3 月期)
事業内容	生産(えのき)、消費者直売、加工・製造		
経営規模	田 5ha、生産施設 1700 m <sup>2</sup> 、加工施設 23.1 m <sup>2</sup> (菓子・惣菜製造)		
従事者数	24 人 うち女性 16 人 (女性内訳: 役員 1 人、管理職 1 人、一般職 9 人、常勤パート 5 人)		
女性活躍支援	＜女性に配慮して取組み、実績のある制度・支援＞ 産前産後休業、育児休業、育児休業代替要員を確保、育児休業後の継続就業支援 ＜女性に配慮して取組んだ環境整備＞ 施設設備関係(休憩室・屋内トイレの設置)、重労働等の業務改善		



福岡県三潨郡大木町



### ■ 経営概況

(有) 小林きのご産業は福岡県三潨郡大木町に位置する会社である。創業は 1972 年で、創業時は米、麦、イグサ、イチゴを栽培しており、イチゴを中心とした経営をしていた。その後、大木町議長がえのき栽培を推進したことをきっかけに、えのき栽培は重労働が少なく女性にも取り組みやすいことに加えて高収益が見込めたことから、生産品目をえのきへと転換した。

1989 年に法人化後、経営規模を拡大し、現在は生産施設 1,700 m<sup>2</sup>、加工場 23 m<sup>2</sup> である。加工品は乾燥えのきとえのき茶を扱っ

ており、2014 年 3 月期の売上高は 1 億 2,465 万円となっている。従業員数は、22 名うち 15 名が女性で、内訳は管理職 1 名、一般職 9 名、常勤パート 5 名となっている。その他に、13 年前より外国人技能実習生の受け入れを開始し、現在は女性 4 名を受け入れている。

### 1. 「三者満足」を目指す経営者の考え

法人化前に、ある女性従業員が「社会保険のある会社に勤めたい」と言って退職してしまった。代表の小林良充氏と妻の律子氏は今後もその女性に働いてほしいと思っていたため、その女性の退職に歯がゆい思いをし、「会社を設立して社会保険を整備する」との決意から 1989 年に有限会社を設立した。小林きのご産業では、社会保険のほかに退職金制度、産前産後休業、育児休業といった制度が整備されており、制度が充実している。このように、従業員が働きやすい会社を目指しており、それは会社の理念である「三者満

足」にも表れている。「三者満足」の三者とは顧客、経営者、社員のことであり、全員が満足できるような経営を目指して取り組んでいる。加えて、もうひとつの会社理念として「安定経営を目指す」を掲げており、顧客の信頼を得るために生産管理に気を配っている。

また、地域に貢献するために「外部の役割は積極的に引き受ける」との考えから、小林良充氏は大木町財産管理委員長、律子氏は JA 福岡大城女性部えのき苺女性部長、大木町男女共同参画委員、福岡県南筑後普及改良指導センター農村女性連絡研究会委員などを務めている。

## 2. 家庭との両立支援とキャリア形成の取組み

従業員が家庭と仕事を両立できるようにするため、就業時間の調整を行っている。他にも、子育て中はパート勤務だった従業員を子育てが一段落した後に正社員に登用するなど、従業員のライフステージと希望に応じてパートから正社員への登用を積極的に行っている。また、能力・実績評価を行っており、評価内容を賞与に反映させることで従業員のモチベーション向上につなげている。

## 3. 女性従業員の活躍で売り上げが増加

経営者は、えのきの選別や袋詰め作業は感性や器用さが活かされる仕事であり、女性に向いた仕事だと考えている。売り先ごとに変わるえのきのサイズ等も、女性ならではの適

格な指示によってミスなく円滑に作業が行われている。このような体制が整っている事から、顧客のニーズに合わせた商品を提供することで、2015年に比べ2016年度は約300万円の売上の増加につながっている。

## 4. 働きやすい職場づくりの工夫

男女各 1 名ずつを班長に任命しており、従業員の不満を把握して改善へとつなげている。また、椅子に座っての作業を可能に、作業台の高さを調節することで、従業員が作業しやすくなり、包装機械作業の効率アップにつながった。その他の環境整備としてはロッカーや男女別の和室の休憩室の整備が挙げられる。

また、会社内での親睦会を外国人技能実習生も含めて定期的実施しており、従業員とのコミュニケーションを積極的に図っている。

### ★★審査委員の声★★

創業から44年の間併走してきた代表者の妻が、影に陽に、縁の下の力持ちとなって支えることで会社がまとまり、当社が目標としている「安定経営」が実現している。最近では、女性従業員がレシピ開発などに積極的に参加して、加工品生産にも取り組んでいる。農家の嫁として家業を支え、母として子供を育て上げ、地域からも信頼され、すべてをこなしてきた代表者の妻の姿に、これまでの弛まぬひたむきな努力を垣間見る思いがした。